



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社タカギセイコー 上場取引所 東
コード番号 4242 URL <https://www.takagi-seiko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 章裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 沖 孝則 (TEL) 0766-24-5522
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	32,720	△15.0	785	△58.0	825	△55.8	237	△71.5
2024年3月期第3四半期	38,511	3.3	1,871	37.0	1,867	21.0	834	277.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 901百万円(△66.7%) 2024年3月期第3四半期 2,703百万円(6.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	85.42	—
2024年3月期第3四半期	300.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	38,383	18,393	35.4
2024年3月期	39,901	18,173	33.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 13,582百万円 2024年3月期 13,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2025年3月期	—	20.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,860	△12.2	1,270	△47.1	1,330	△45.1	420	△64.7	150.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	2,822,472株	2024年3月期	2,822,472株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	35,279株	2024年3月期	42,439株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	2,784,172株	2024年3月期3Q	2,773,482株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により回復基調にある一方で、為替の変動、物価上昇の影響等もあり、依然として先行き不透明な状況が続きました。海外におきましては、中国では、不動産不況の長期化や国内需要の鈍化を主因に景気の停滞感が続きました。一方、東南アジアでは、内需の低迷による若干の下振れ要因はあったものの、輸出等が堅調に推移したことにより、市場環境は回復傾向が続きました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は32,720百万円（前年同四半期比15.0%減）となりました。損益面では、営業利益は785百万円（前年同四半期比58.0%減）、経常利益は825百万円（前年同四半期比55.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は237百万円（前年同四半期比71.5%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、車両分野の受注の減少及びその他事業の売上減少等により、16,678百万円（前年同四半期比3.0%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は367百万円（前年同四半期比23.1%減）となりました。

②中国

売上高につきましては、車両分野の受注の減少等により、6,750百万円（前年同四半期比25.8%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業損失は590百万円（前年同四半期は営業損失285百万円）となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、車両分野の受注の減少及び邦貨換算の影響等により、9,291百万円（前年同四半期比24.0%減）となりました。損益につきましては、減収影響等により、営業利益は1,007百万円（前年同四半期比39.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は38,383百万円となり、前連結会計年度に比べ1,517百万円減少となりました。

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産合計は20,255百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,406百万円減少しました。これは主に、売上債権の減少1,579百万円、現金及び預金の減少164百万円によります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産合計は18,128百万円となり、前連結会計年度末と比べ111百万円減少しました。これは主に、機械装置及び運搬具の減少329百万円、建設仮勘定の増加185百万円によります。

③流動負債

第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は16,101百万円となり、前連結会計年度末と比べ906百万円減少しました。これは主に、仕入債務の減少1,332百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少299百万円、短期借入金の増加1,317百万円によります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債合計は3,887百万円となり、前連結会計年度末と比べ831百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少641百万円によります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は18,393百万円となり、前連結会計年度末と比べ220百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加132百万円、為替換算調整勘定の増加282百万円、非支配株主持分の減少170百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績につきましては、2024年10月31日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想から変更はありません。今後何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,281	5,117
受取手形	79	40
売掛金	9,804	7,969
電子記録債権	1,046	1,338
棚卸資産	4,224	4,252
未収入金	406	419
その他	820	1,116
流動資産合計	21,661	20,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,167	3,305
機械装置及び運搬具（純額）	4,996	4,667
土地	6,008	6,050
リース資産（純額）	147	90
建設仮勘定	271	456
その他（純額）	1,272	1,285
有形固定資産合計	15,863	15,856
無形固定資産		
ソフトウェア	131	122
その他	117	117
無形固定資産合計	248	239
投資その他の資産		
投資有価証券	1,207	1,233
出資金	139	70
破産更生債権等	8	8
退職給付に係る資産	48	48
繰延税金資産	208	222
その他	842	778
貸倒引当金	△328	△329
投資その他の資産合計	2,127	2,032
固定資産合計	18,239	18,128
資産合計	39,901	38,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,594	3,238
電子記録債務	4,233	3,256
短期借入金	3,802	5,119
1年内返済予定の長期借入金	1,188	889
リース債務	124	62
未払金	1,256	968
未払法人税等	269	90
契約負債	475	956
役員賞与引当金	35	-
賞与引当金	567	333
その他	1,459	1,184
流動負債合計	17,007	16,101
固定負債		
長期借入金	1,443	801
リース債務	55	42
繰延税金負債	229	253
役員退職慰労引当金	8	10
退職給付に係る負債	2,844	2,696
その他	138	83
固定負債合計	4,719	3,887
負債合計	21,727	19,989
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,163	2,163
資本剰余金	1,882	1,888
利益剰余金	7,113	7,245
自己株式	△55	△46
株主資本合計	11,104	11,251
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	262	254
為替換算調整勘定	1,433	1,715
退職給付に係る調整累計額	391	361
その他の包括利益累計額合計	2,087	2,331
非支配株主持分	4,982	4,811
純資産合計	18,173	18,393
負債純資産合計	39,901	38,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	38,511	32,720
売上原価	32,434	27,898
売上総利益	6,076	4,822
販売費及び一般管理費	4,205	4,037
営業利益	1,871	785
営業外収益		
受取利息	57	73
受取配当金	28	37
作業層売却収入	67	62
助成金収入	35	22
その他	43	47
営業外収益合計	232	242
営業外費用		
支払利息	108	95
持分法による投資損失	10	61
為替差損	75	23
その他	41	21
営業外費用合計	236	202
経常利益	1,867	825
特別利益		
固定資産売却益	1	10
投資有価証券売却益	0	-
受取保険金	66	-
特別利益合計	68	10
特別損失		
固定資産売却損	56	6
固定資産除却損	79	43
投資有価証券評価損	24	-
特別損失合計	160	49
税金等調整前四半期純利益	1,775	786
法人税等	386	301
四半期純利益	1,389	484
非支配株主に帰属する四半期純利益	554	246
親会社株主に帰属する四半期純利益	834	237

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,389	484
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132	△8
為替換算調整勘定	1,203	447
退職給付に係る調整額	△38	△25
持分法適用会社に対する持分相当額	17	3
その他の包括利益合計	1,314	416
四半期包括利益	2,703	901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,685	481
非支配株主に係る四半期包括利益	1,018	419

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	17,188	9,094	12,227	38,511
セグメント間の内部売上高 又は振替高	319	40	0	359
計	17,508	9,134	12,228	38,870
セグメント利益又は損失(△)	478	△285	1,676	1,869

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,869
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益計算書の営業利益	1,871

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	16,678	6,750	9,291	32,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	163	91	0	255
計	16,842	6,841	9,291	32,975
セグメント利益又は損失(△)	367	△590	1,007	784

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 中国…中華人民共和国、香港

(2) 東南アジア…インドネシア、タイ

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	784
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	785

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,804百万円	1,599百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	16,086	5,806	12,227	34,120
成形品事業OA(その他)分野	796	3,288	—	4,084
その他事業	264	—	—	264
顧客との契約から生じる収益	17,147	9,094	12,227	38,470
その他の収益	40	—	—	40
外部顧客への売上高	17,188	9,094	12,227	38,511

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	中国	東南アジア	
成形品事業車両分野	15,559	3,330	9,291	28,180
成形品事業OA(その他)分野	976	3,419	—	4,396
その他事業	86	—	—	86
顧客との契約から生じる収益	16,622	6,750	9,291	32,663
その他の収益	56	—	—	56
外部顧客への売上高	16,678	6,750	9,291	32,720

(重要な後発事象)

該当事項はありません。